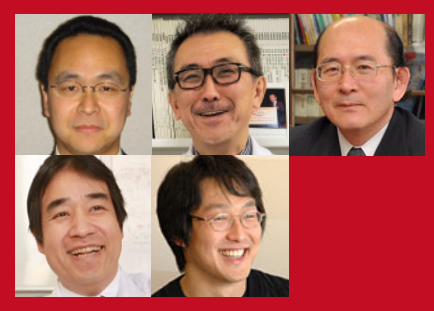
平成 29 年度　東京大学 医学部医学科　基礎統合講義・

基礎臨床社会医学統合講義



コーディネーター
野崎智義先生　森村尚登先生　松島綱治先生
間野博行先生　上田泰己先生

8/28 Mon　グローバルヘルスの挑戦 -マラリアの排除を目指して-

コーディネータ：野崎智義　東京大学大学院医学系研究科 生物医化学教授

9:00-10:00　橋本哲男 筑波大学 生命環境系教授
マラリア原虫の系統進化

10:10-11:10　鹿角契　公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) 投資戦略・開発ディレクター
世界初・日本発の官民パートナーシップによるグローバルヘルスへの挑戦：
The GHIT Fund – Bringing Japan's R&D Innovation to Bear on Global Health

11:20-12:20　北潔　長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス研究科長
マラリア原虫の息の根を止める

13:10-14:10　金子明　大阪市立大学大学院医学研究科寄生虫学分野 カロリンスカ研究所教授
ヴァヌアツからケニアへ、マラリア根絶への挑戦

14:20-15:10　嘉糠洋陸　東京慈恵会医科大学 熱帯医学講座教授
病原体媒介蚊のバイオロジー

15:30-16:30　飯島渉　青山学院大学 文学部教授
「歴史疫学」の世界 ―日本におけるマラリア、日本住血吸虫症、フィラリアの制圧とその経験の歴史化―

8/29 Tue　危機を救う医療のあり方

コーディネータ：森村尚登　東京大学大学院医学系研究科 救急科学教授

9:00-10:30　森村尚登　東京大学大学院医学系研究科 救急科学教授
わが国の災害医療の現況と課題

10:40-12:10　齋藤大蔵　防衛医科大学校 防衛医学研究センター外傷研究部門教授
Tactical Medicine ―事態対処医療―

13:00-14:30　坂村健　東洋大学 情報連携学部INIAD学部長
情報通信テクノロジーの観点から見た救急・災害における医療

14:40-16:10　Dr P Yoshida 東京大学医学部 非常勤講師
Prehospital care system in France – SAMU - and Medical repatriation/evacuation

8/30 Wed　薬があなたに届くまで

コーディネータ：松島綱治　東京大学大学院医学系研究科 分子予防医学教授

9:00-10:00　松島綱治　東京大学大学院医学系研究科 分子予防医学分野教授
サイトカイン・ケモカインの基礎研究に基づく炎症難病治療への貢献

10:00-11:00　大杉義征　大杉バイオファーマ・コンサルティング株式会社 代表取締役会長（元 中外製薬株式会社）
日本発(初）の抗体医薬品トシリズマブ ―着想から製品化まで―

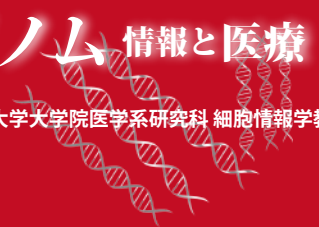
11:00-12:00　宮崎洋　株式会社AdipoSeeds（慶應義塾大学発ベンチャー企業）代表
生命現象の解明からバイオ医薬品の誕生へ

13:00-14:00　加藤浩　日本大学法学部(大学院法学研究科) 教授
創薬における知的財産権の役割

14:00-15:00　金光一瑛　厚生労働省 医政局経済課課長補佐
医薬品の開発等に係る行政の取組について ～医師免許を有する行政官の立場から～

15:00-16:00　柴山史朗　小野薬品工業（株） 研究本部・免疫研究センター センター長
新規がん免疫治療薬抗PD-1抗体　ニボルマブの研究開発

8/31 Thu　ゲノム情報と医療



コーディネータ：間野博行　東京大学大学院医学系研究科 細胞情報学教授

9:00-10:20　油谷浩幸　東京大学先端科学技術研究センター 教授
がんゲノムの多様性と治療選択

10:30-11:50　山本一彦　理化学研究所　統合生命医科学研究センター 副センター長
ゲノム情報を用いたヒト免疫システムの解析

13:00-14:20　土原一哉　国立がん研究センター 先端医療開発センター ゲノムトランスレーショナルリサーチ分野 分野長
ゲノム科学の成果を実地医療に結びつける トランスレーショナルリサーチ

14:30-15:50　大瀬戸久美子　北野病院乳腺外科 認定遺伝カウンセラー
遺伝性腫瘍における遺伝カウンセリング

9/1 Fri　AI 時代の医療

コーディネータ：上田泰己　東京大学大学院医学系研究科 システムズ薬理学教授

9:30-10:20　大江和彦　東京大学大学院医学系研究科 医療情報学分野教授
河添悦昌　東京大学医学部附属病院　企画情報運営部講師
医療AIとそれを支える情報システム

10:40-11:30　岡野原大輔　株式会社 Preferred Networks 取締役副社長
AIは医療分野にどのような変化をもたらすか

12:30-13:20　島原佑基　エルピクセル株式会社 代表取締役
人工知能を活用した医療画像診断支援システム

13:40-14:30　奥野恭史　京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授
人工知能・スパコンで挑む創薬

14:50-15:40　北野宏明　特定非営利活動法人システム・バイオロジー研究機構 会長 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長 所長
The Nobel Turing Challenge:
人工知能とシステム生物学のグランド・チャレンジ

会　場：東京大学 鉄門記念講堂
文京区・本郷キャンパス 医学部教育研究棟 14F

対　象：東京大学 全学部学生・大学院生ならびに教職員
但し，内容は本講義が必修である医学部医学科 M1, M2 (学部 3, 4 年生) 向けとなっております。

事前申込不要 参加費無料 途中入退場自由

お問い合わせ：utmed.tougoukougi2017@gmail.com
(平成 29 年度統合講義 学生ワーキンググループ)

統合講義（正式名称：基礎医学統合講義・基礎臨床社会医学統合講義）は，2004 年度より行われている東京大学医学部医学科伝統の特別講義です。

各日が学生の要望を元に設定されたテーマについての集中講義の形を取り，最先端で活躍される先生方の講義のもと、医学の広く深い理解を図ります。準備・運営は学生が主体となり行っております。最前線で活躍される先生方の卓越した講義は広く共有されることが望ましいという考えのもと、医学部の講義で唯一、本学関係者全てに開かれた講義となっております。

いまや医療は多面性を増し、医学を専門にする人だけにとどまらず幅広い学問領域の、また多職種の方々に支えられて成り立っていることは疑いようのない事実です。医学部学生だけでなく、医学に関心を持つ他学部学生・大学院生を交え、夏に相応しい熱い学びの場となれば幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。